

平成27年 11月16日

松山河川国道事務所石手川ダム管理支所

みんなで体験～竹を使おうDAY!～

□ 竹を使おうDAY!は、石手川ダム水源地域ビジョンの一環として実施します。石手川ダムの水源地域においては、管理されなくなった竹林が増加傾向であり、森林（シイ・カシ・コナラ群落等）の植生への影響が危惧されています。竹の有効活用の一つとして水源地域の竹林の間伐を行い、間伐した竹を利用し竹加工教室等を行うことで、水源地域の自然環境に対する意識の向上を目指します。

○実施内容：竹林の間伐体験、竹加工教室、ツイストパン作りなど

○日時：11月28日（土）9：00～15：00（雨天決行）

○参加対象者：小学生以上（中学生以下は保護者同伴） 50名程度

○申込方法：11月20日（金）迄に電話・FAX・Eメールにて松山市総合政策部水資源担対策課へ申込して下さい。申込の際には、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号の記載をお願いいたします。

TEL：089-948-6223 FAX：089-934-1886

Eメール：mizushigen@city.matsuyama.ehime.jp

○集合場所：松山市湯山柳（別紙位置図参照）

○講師：愛媛大学客員教授 鶴見 武道 氏

※詳細については松山河川国道事務所HP（<http://www.skr.mlit.go.jp/matsuyam/>）をご覧ください。

問い合わせ先

石手川ダム水源地域ビジョン推進委員会

国土交通省松山河川国道事務所

松山河川国道事務所副所長 松下 越夫 TEL:089-972-0034(代)

石手川ダム管理支所長 西岡 裕司 TEL:089-977-0021(代)

◎松山市 総合政策部

水資源対策課 副主幹 井上 真紀 TEL:089-948-6233

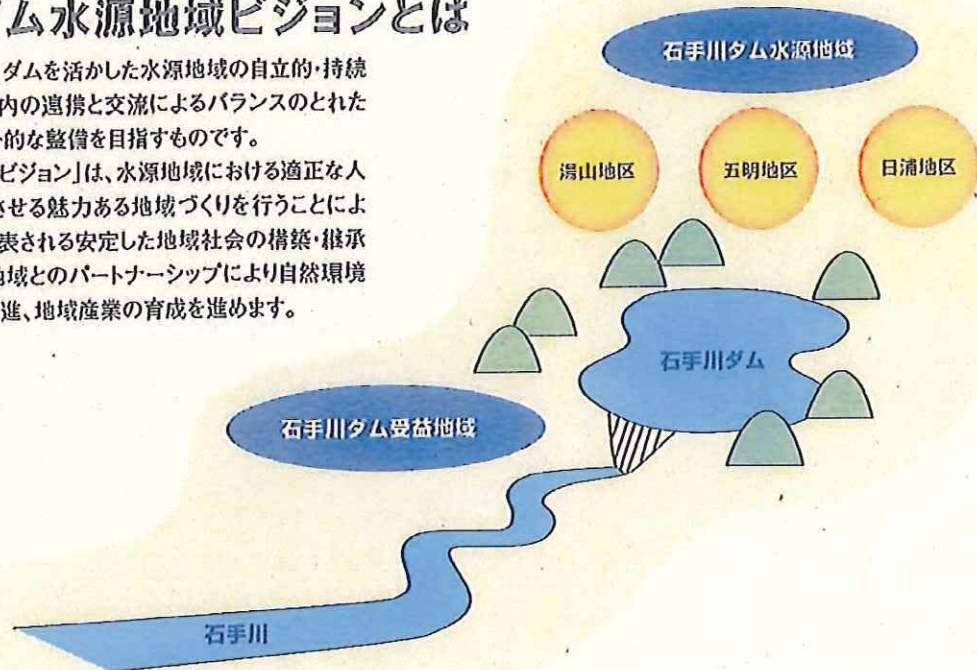
◎：主なお問い合わせ先

石手川ダム水源地域ビジョン

1 石手川ダム水源地域ビジョンとは

水源地域ビジョンとは、ダムを活かした水源地域の自立的・持続的な活性化を図り、流域内の連携と交流によるバランスのとれた流域圏の発展を図る総合的な整備を目指すものです。

「石手川ダム水源地域ビジョン」は、水源地域における適正な人口回復を穏やかに実現させる魅力ある地域づくりを行うことにより、小中学校の存続に代表される安定した地域社会の構築・継承を目指すとともに、受益地域とのパートナーシップにより自然環境の保全、上下流交流の促進、地域産業の育成を進めます。



2 成り立ち

平成15年11月から約1年間にわたって、「石手川ダム水源地域ビジョン策定委員会」と「同・幹事会」における集中的な討議を経て平成17年2月にビジョンを策定しました。

その後推進体制を確立させるために、平成18年5月22日に「推進委員会」、6月1日に「推進連絡協議会」を設立しました。

そして、「地域づくり部会」「環境づくり部会」を設立しそれ以降、各部会にて水源地域のために様々な取り組みを行ってきています。

3 基本理念

石手川ダム水源地域の将来あるべき姿として、2つの基本理念を掲げています。

基本理念

豊かな自然環境の中で
元気、安心、信頼のきずなを培う水源の里づくり

豊かで清浄な水源を守る
上下流双方のパートナーシップ

(別紙位置図)

1. 国道 317 号を「奥道後」「石手川ダム展望所」を越えて進み、写真①の橋のところまで県道 179 号（五明方面）へ左折してください。
2. 左折後、すぐ②を右折して下さい。集合場所の入口になります。（イベント当日は誘導員を配置）



参考資料（昨年度の状況）

「竹を使おうDAY!」

日時	行事名	参加者数	対象者	内容	主催
平成26年11月30日(日) 9:00～ 15:30	竹を使おうDAY!	43名	小中学生と保護者等	1. 間伐作業体験 2. 竹の加工体験 3. ツイストパン作り 4. 竹炭の窯出し	石手川ダム 水源地域ビジョン

開催場所：松山市湯山柳及び松山市川の郷町

・竹を使おうDAY!の状況



間伐作業体験



竹の加工体験



ツイストパン作り



竹炭の窯出し